

組織部速報

2015年 9月 9日
No. 10

たしろかおる参議院議員への要請！！

新形式DL導入への支援等を訴える

貨物労組は9月2日、たしろかおる参議院議員に対して、JR貨物への支援等を要請しました。たしろ議員も東日本大震災時の「命を守った石油列車」の重要性を踏まえ、DE10機関車の後継機対策について共に議論を行いました。DE10機関車の後継機が試作段階まで進んできたことから、後継機となる新形式ディーゼル機関車に対する国からの支援を求めるため、貨物会社の幹部と共にたしろ議員への要請行動を行いました。要請内容は、①輸送障害時対策用としての機関車導入支援（新形式ディーゼル機関車を含む）、②輸送障害時対策用としてのトップリフターの導入支援、③低床貨車の実用化に向けた支援、31ftウイングコンテナへの支援の継続等です。たしろ議員からは、「鉄道貨物輸送が将来にわたって社会的使命を全うするために国交省や環境省・経産省へ働きかけを行っていく」と力強い言葉を頂きました。

JR貨物は構造的諸問題を抱え、自助努力のみでは解決できない課題が多くあります。貨物労組は、たしろかおる参議院議員と連携することで貨物改革の闘いを推し進めます。



貨物労組とたしろかおるの力で政策を実現し 組合員の職場と仕事と生活を守ろう！！